ＳＤカードビデオレコーダー

この度はＳＤカードレコーダーをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
製品を安全に正しくお使い頂くために、本書をよくお読みになり、十分にご理解の上で、ご使用下さい。

SDカードレコーダー　取扱説明書

主な特徴：

- ◆ 複数カメラの同時録画（最大 4CH）
- ◆ カメラの電源出力を搭載（最大 4CH）
- ◆ 人が来た時だけ撮影する動体検知録画機能。
- ◆ SD カードが満杯になると上書き録画機能搭載。
- ◆ SD カード方式は回転部品がないため、振動に強く省電力です。
- ◆ ケーブル連結は衝撃に強い特殊ハーネス接続です。
- ◆ H.264 形式、高解像度、合成録画サイズ 1,248×832(NTSC)
- ◆ 録画フレームは各チャンネル最大 30FPS、画像がなめらかです。
- ◆ フリーソフトでパソコン再生・保存可能。
- ◆ 電源は DC-8V～DC-32V、乗用車・バス・トラックまで対応。

Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に保管して下さい。

■絵表示についてこの「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

⚠ **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。(左の例は感電注意)

禁止の行為であることを告げるものです。(左の例は分解禁止)

行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)

免責事項

■本製品は、盗難防止器具・犯罪防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害について当社は一切責任を負いません。
■製品の設置(取り付け・取り外しなど)により生じた建物等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
■地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
■本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。

⚠ 警 告

水などがかからないようにしてください
■本製品の上に(花瓶・植木鉢・コップ)や水などの入った容器または金属物をおかないで下さい。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。

分解・改造しないでください
■本機を分解・改造しないで下さい。事故・火災・感電の原因となります。

Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

異常状態で使用しないでください
■発熱していたり煙がでている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、
火災・感電の原因となります。その際はすぐに使用を中止して下さい。
煙や臭いが出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼下さい。
お客様による修理は危険ですので絶対にしないで下さい。

この機器の取扱について
■表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。
■本機や付属のケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引
っ張ったりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりしないで下さい。
機器やケーブルが破損し火災・感電の原因となります。
■濡れた手で本製品に触れないで下さい。感電の原因となります。

異物が入った時は
■本製品を濡らさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意下さい。
■異物や水が本機内部に入った場合は、ACアダプターを抜いて、販売店にご連絡
下さい。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいる
ご家庭ではご注意下さい。

落としたり、破損したときは
■本機を落としたりして、破損した場合は使用を中止し販売店にご連絡下さい。

⚠ 注 意

設置場所について
■ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となることがあります。
■湿気やほこりの多い場所に置かないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。
■炎天下の車中等に放置しないで下さい。製品が加熱・変形・溶解することがあります。

この機器の取扱について
■本機に付属のケーブルをストーブ等の熱器具に近づけないで下さい。
コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
■ACアダプターを抜き差しする場合は、ケーブルを引っ張らないで下さい。
ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

ご使用にならないときは
■ご使用にならないときは、安全のためACアダプターと接続を行わないで下さい。

本機の上に重い物を置かないで下さい
■重い物を置くとバランスが崩れて、転倒・落下等でけがの原因となることがあります。

Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

目　次

接続と準備

1.1　パッケージ付属品の確認　　5 頁
1.2　各部名称、正面・背面図　　6 頁
1.3　リモコン操作　　7 頁・8 頁
1.4　SD カードの挿入と取り出し　　9 頁
1.5　本機の取り付け　　10 頁
1.6　接続と配線方法　　11 頁
1.7　カメラの接続　　12 頁

システム設定

2.1　言語、地域、日時設定　　14 頁・15 頁

ストレージ設定

3.1　SD カード設定・情報　　15 頁
3.2　時間から録画検索　　16 頁

録画設定

4.1　画質、フレームレート、録画モード　　16 頁
4.2　合成録画、独立録画の設定　　17 頁・18 頁
4.3　録画時間、スケジュール録画　　22 頁

再生

5.1　録画ファイルの再生　　19 頁
5.2　時間指定で再生　　20 頁

アラーム設定

6.1　動体検知エリア設定　　21 頁
6.2　動体検知感度の設定　　22 頁

仕様

7.1　製品仕様書

特徴

8.1　新世代高画質コーデック技術を採用します
*ビデオ圧縮方式：　H.264　High　Profile (Level 4.1)
*フレーム数：4CH 合計で 120 フレーム/秒 (NTSC) 100 フレーム/秒 (PAL)
*4 本のカメラを同時に録画可能で、各画面の解像度は 720×576 (PNL), 720×480(NTSC)

8.2　連続録画可能です。
*スケジュール録画が可能です
*動体検知録画が可能です

8.3　SDHC 32ＧＢで対応可能です。
*SDXC 64ＧＢも対応可能です

8.4 下記のメディアプレーヤーで再生可能です。
*ＶＬＣ Media　player　(1.0.0 以上)
*Windows Vista あるいは windows７の付属メディアプレーヤー

パッケージ内容の確認

製品の開封時に下記の付属品をご確認下さい。

1. 本体
2. 外部ケース、セキュリティキー　2 本セット
3. リモコン
4. 映像入力ケーブル、BNC 変換♂　　4 個付
5. 映像出力ケーブル、BNC 変換♀　　1 個付
6. 電源ケーブル
7. 特製、バッテリー直結ケーブル
8. AC アダプター
9. 日本語説明書　（本書）又は英語説明書

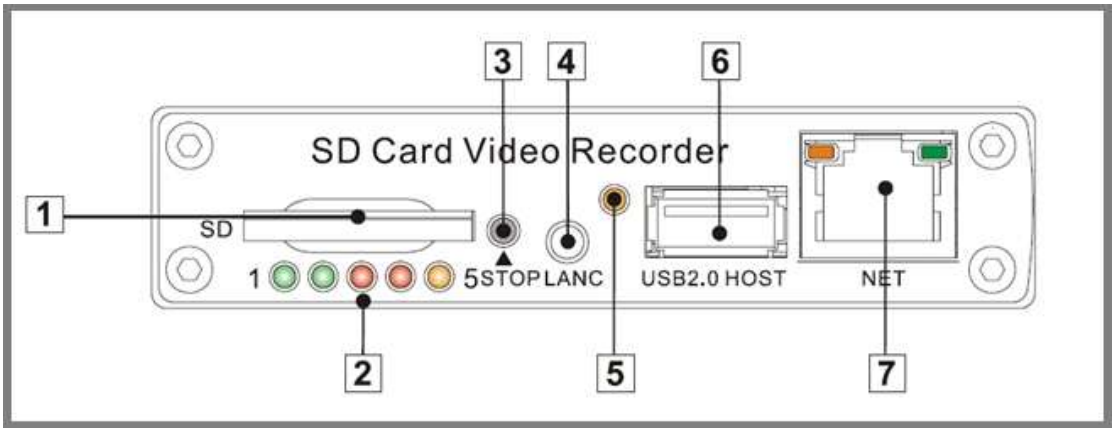
付属品の外観や仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

各部名称

製品の各部名称は下記の通りです。
本書では以下の名称で操作説明をしております。

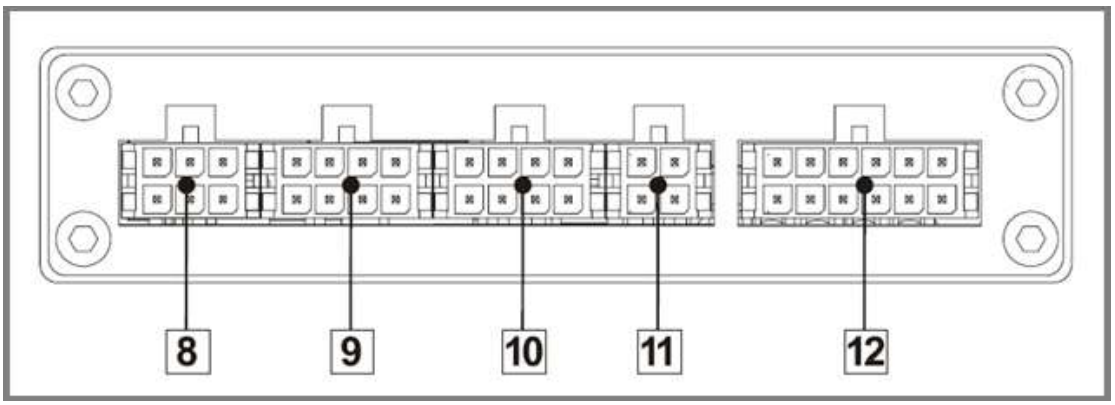
正面



1. ＳＤカードスロット
2. 表示ランプ（左から　①電源　②起動中　③報知ボタン　④ＳＤアクセスランプ　⑤録画中ランプ）
3. 録画停止ボタン
4. 有線リモコンスロット
5. 無線リモコン受光部
6. ＵＳＢキースロット
7. ＷＥＢ　スロット

表示ランプ詳細説明
①は電源が入ると点灯します。（赤電線）
②は車載 ACC 電源が入ると点灯します。(黄電線)
③外部端子が接続されると点灯します。(RS-232)
④SD カードと本機がアクセス中に点灯します。
⑤録画中に点灯します。

背面

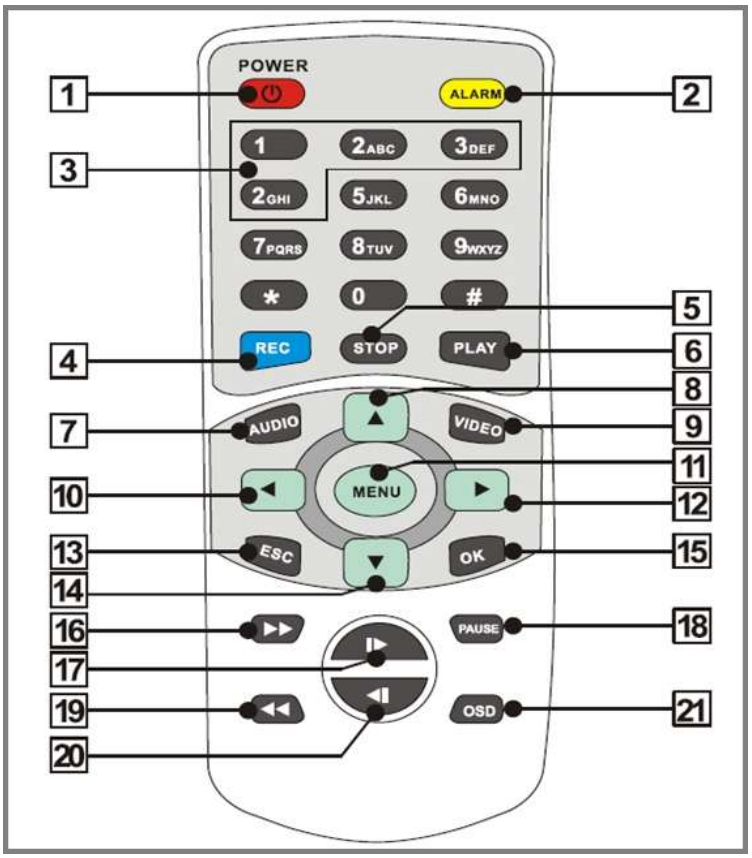


8. 電源入力端子
9. 映像入力端子 1CH カメラ・2CH カメラ　及びカメラ電源出力 2 本
10. 映像入力端子 3CH カメラ・4CH カメラ　及びカメラ電源出力 42 本
11. 映像、音声出力端子
12. RS-232 端子

Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

リモコン

本機の操作はリモコンを使用します、リモコンは紛失しないようにして下さい。
リモコンを紛失した場合、操作ができなくなります。



1. 電源ボタン
2. アラームボタン
3. 数字ボタン
4. 録画ボタン
5. 停止ボタン
6. 再生ボタン
7. 音声切り替えボタン
8. 上ボタン
9. 映像切り替えボタン
10. 左ボタン
11. メニューボタン
12. 右ボタン
13. キャンセル（戻るボタン）
14. 下ボタン
15. OK ボタン（保存ボタン）
16. 早送りボタン
17. 次のセクション
18. 一時停止ボタン
19. 巻き戻しボタン
20. 前のセクション
21. スクリ-ン表示

Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

主なボタンの機能

1.

ボタンはメインメニューとサブメニューに入る時や、他に

ボタンは設定操作で決定・保存に使用します。

2. 8.上ボタン 10.左ボタン 14.下ボタン 12.右ボタンはメニューの上下左右方向のオプションを選択可能です。

3.

ボタンは修正の内容を保存して、このメニューを終了します。

ボタンは修正の内容を保存しないで終了します。

4.

ボタンはモニター表示切り替えで

ボタンは録音を調節します。

5.

ボタンは起動 ON/OFF をコントロールします。(元電源は切れません)

電源についてのご注意

1、本機に電源を接続する時は直流電源である事と「+」と「-」の極性に注意して下さい。
2、電圧が 8V 以下なら動作しません。また 32V 以上なら破損する可能性があります。
3、本機の電源は本来、車のバッテリーによって供給されるべきです。
4、エンジンが始動する時、バッテリーの付加電力は 60W 以上あるかも知れません。
そのためバッテリーから本機まで接続するケーブルは 5A 以上の耐性が必要です。
5、短絡からバッテリーを保護するため、バッテリーの「+」極にヒューズを直列に
接続して下さい。

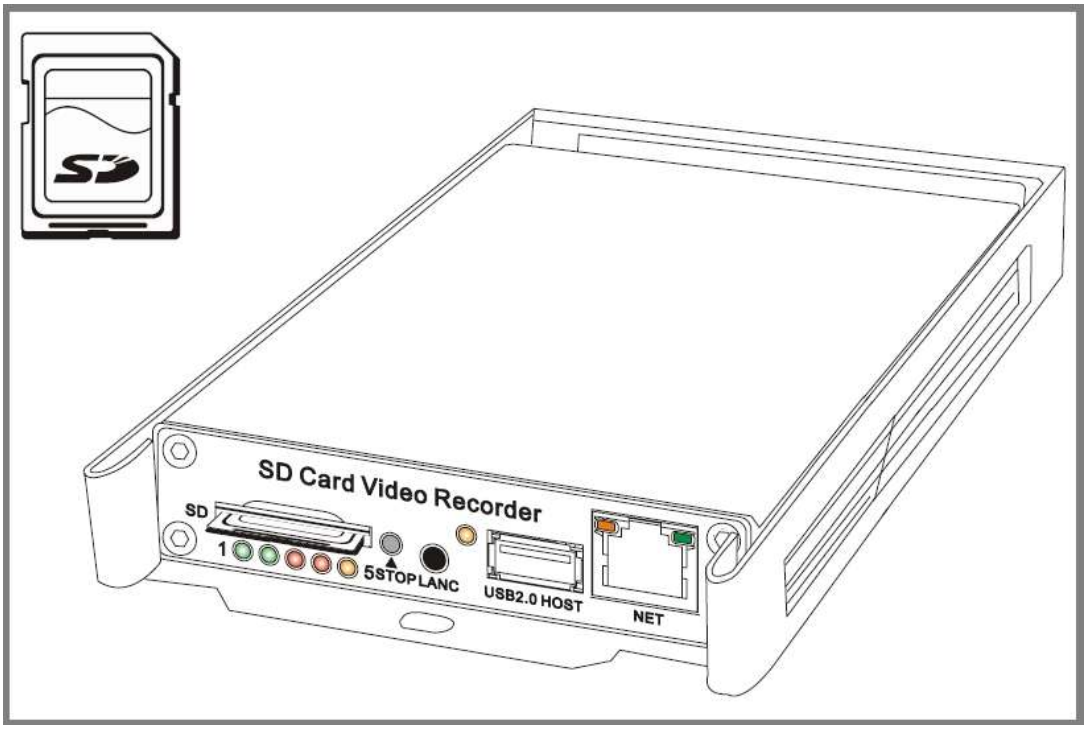
Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

ＳＤカードの挿入

1. 有名メーカーのClass４以上の高速ＳＤカードをお勧めします。
2. ＳＤカードを本体のＳＤカード挿入口にラベル面を上にして「カチッ」と音がするまで押し込んでください。取り出しの際はカードの中央部を一度押し込むと「カチッ」と音がしてカードのロックが外れ、カードが取り出せるようになります。

※SD スロットとケースに少しすき間があるので確認しながら水平に挿入して下さい。

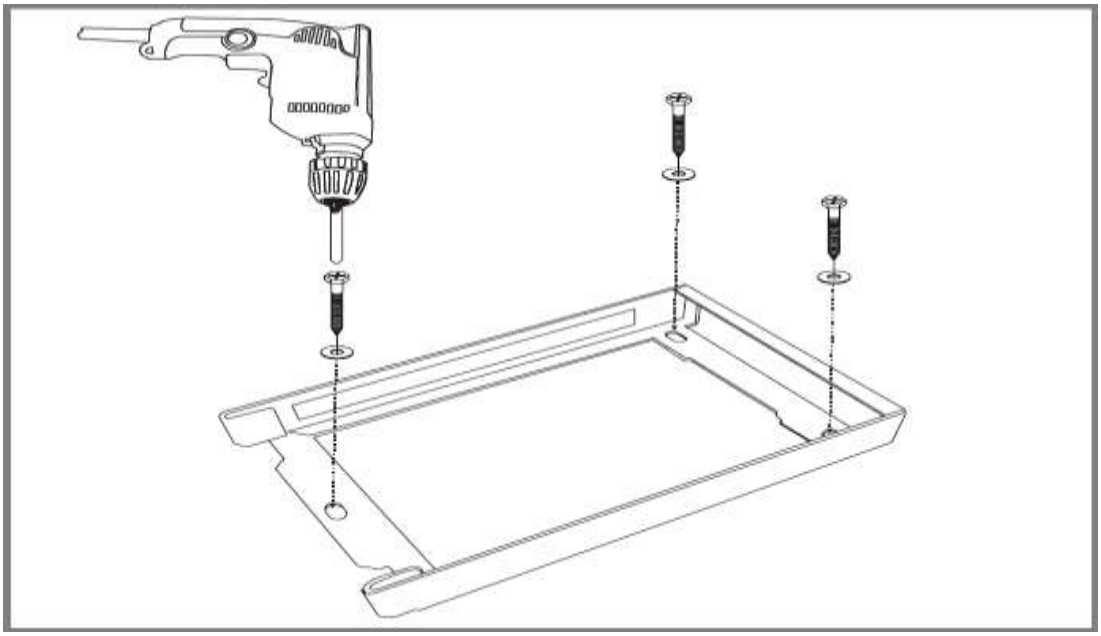
3. 録画中、ＳＤカードを抜き差ししないで下さい。



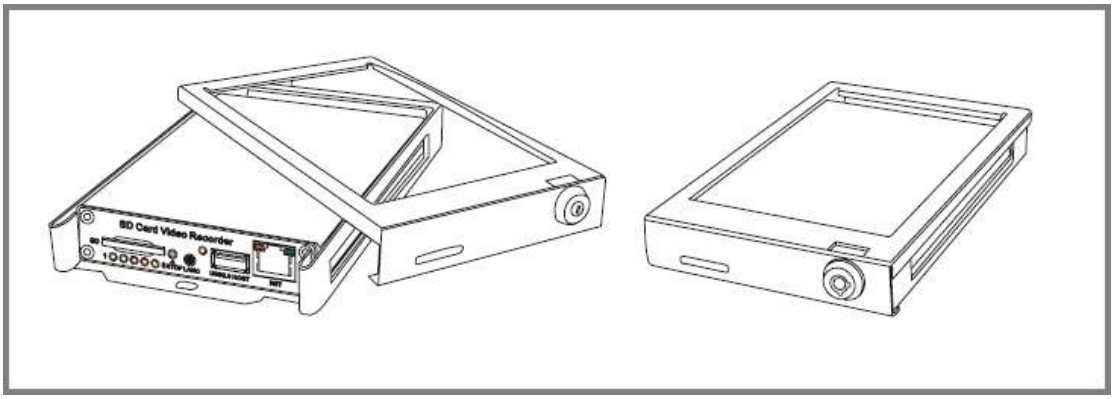
Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

本機の取り付け

下記の図のように設置して下さい。

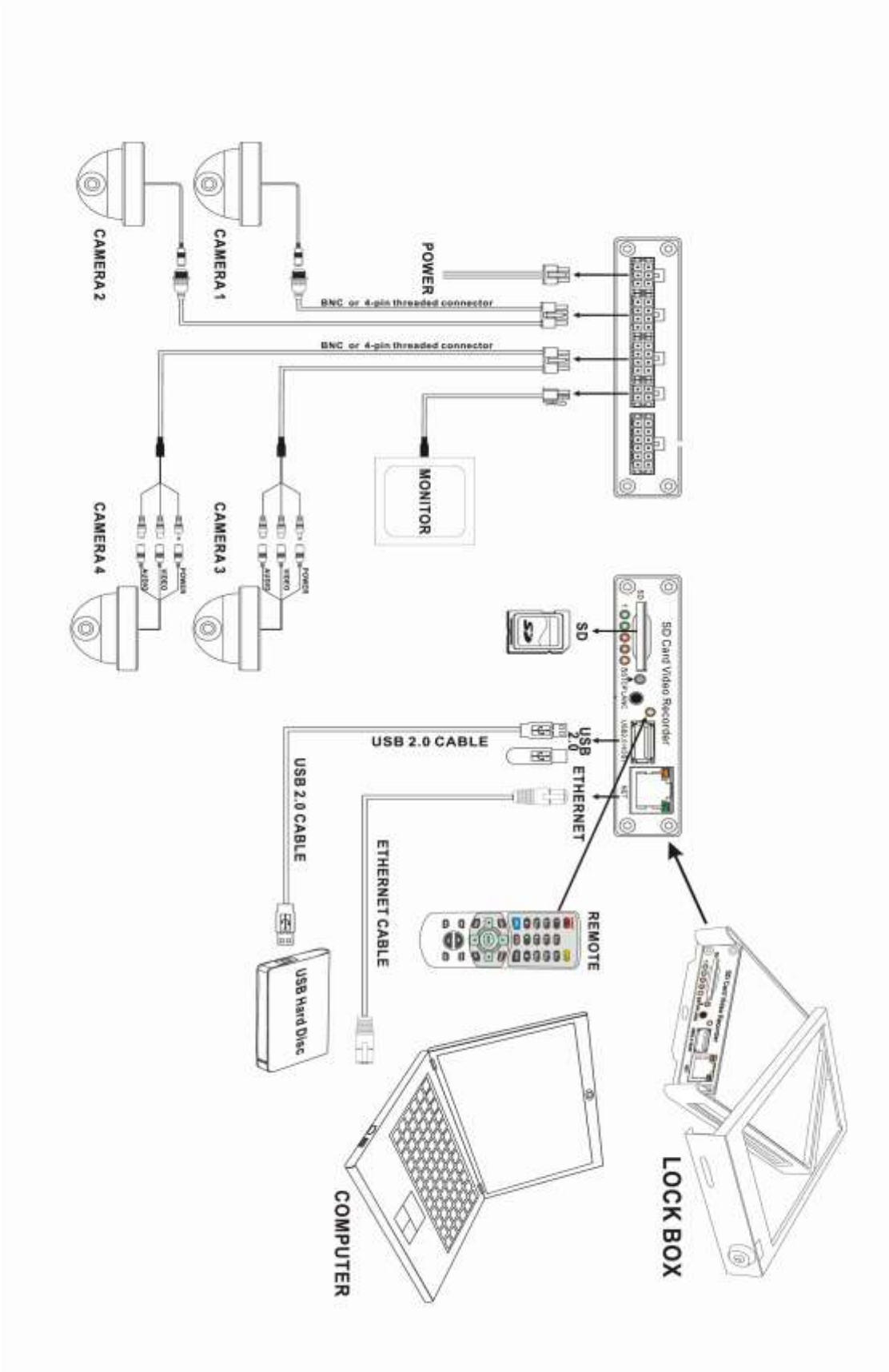


上記の図のように設置しましたら、安全のために下記図のようにキーを利用して鍵をかけて下さい。



Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

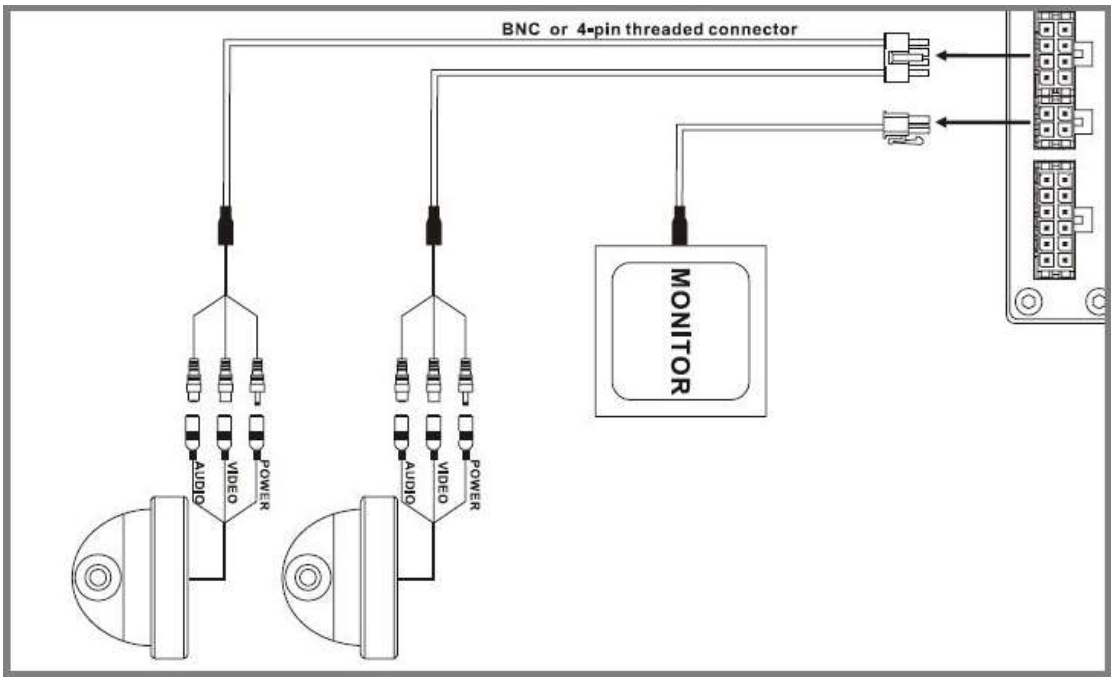
接続と配線方法

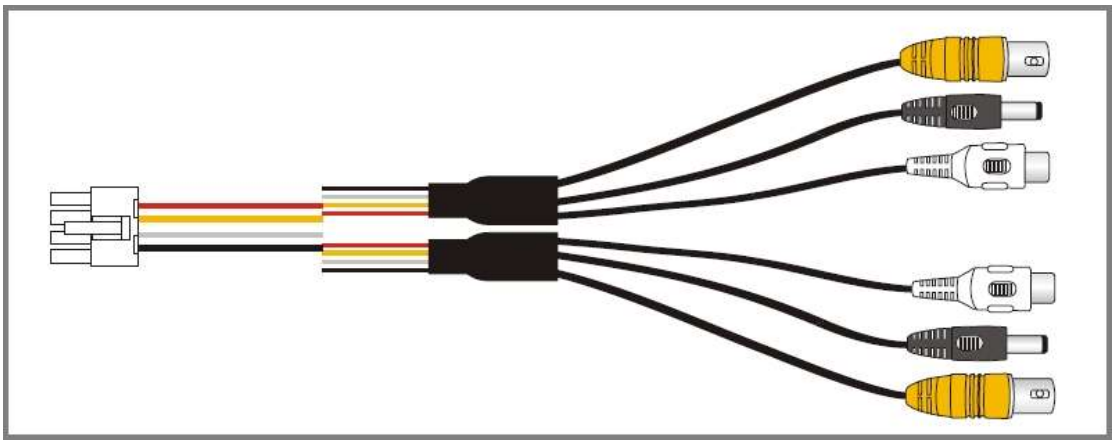


Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

カメラの接続

下記のように　9.の映像入力端子　10.の映像入力端子に接続して下さい。
必要であれば、11.の映像出力端子にモニターを接続して下さい。





黄色：映像入力(BNC)
白色：音声入力(RCA)
黒色：カメラ電源出力(5.5mm/2.1mm)

Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

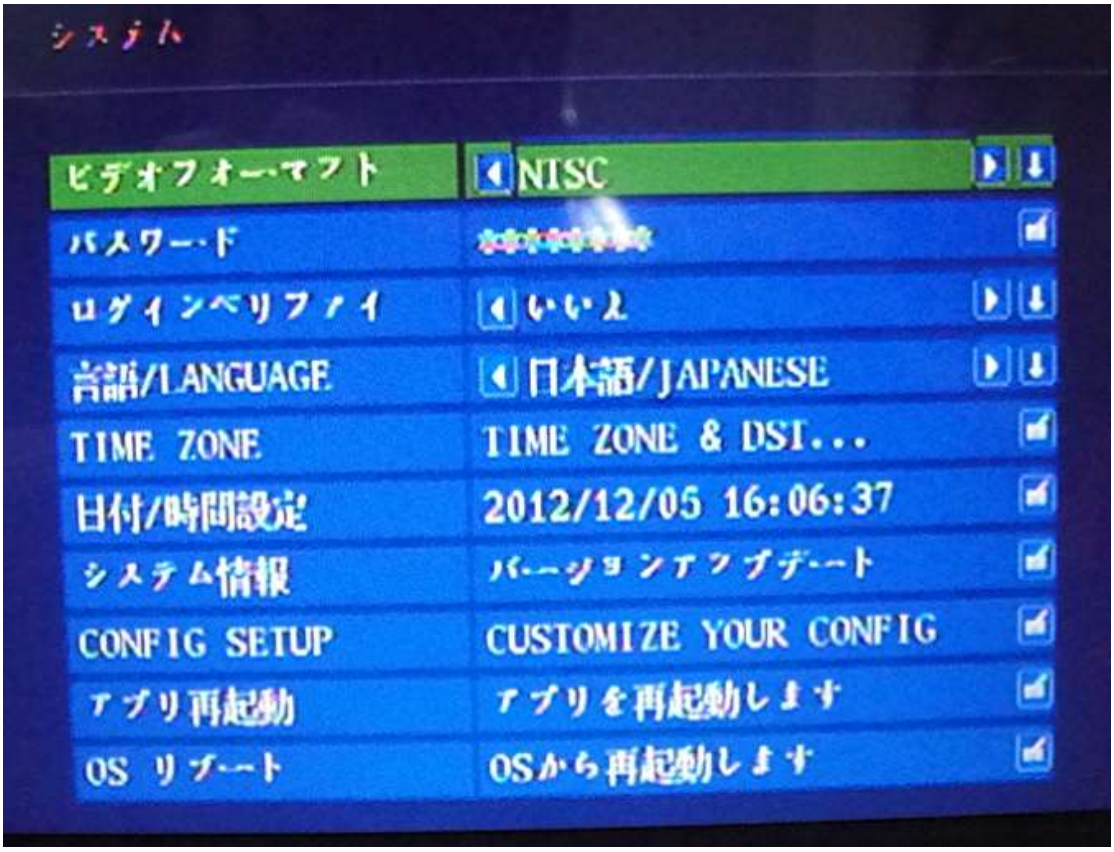
録画設定（メインメニュー）

本機で映像を録画するには次ページの方法があります。
ご利用になりたい方法を参照の上設定を行って下さい。

録画前に必ず日時設定を行って下さい。
日付/時刻は重要な証拠となりますので、録画の前に設定して下さい。

Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

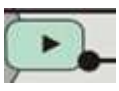
メインメニューで **「システム」を選択し** **ボタンを押すと下の画面になります。**



※ビデオフォーマットは日本の場合は NTSC です。

パスワードとログインベリファイ（再確認）の設定

必要があれば パスワードを選択して ボタンを押して、管理者を選んで ボタンと ボタンを利用して、パスワードを入力してからもう一度確認して ボタンを押し保存して終了します。

ログインベリファイを選択して を押して ボタンと  ボタンを利用して **＜はい＞** を選択。 ボタンを押して、設定内容を保存します。

Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

日時の設定

TIME ZONE を選択して ボタンを押し、日付の表示形式を選択します。

ボタンと ボタンで下記の３種類の日付表示形式を選びます。

YY/MM/DD （年/月/日）　MM/DD/YY（ 月/日/年）　DD/MM/YY （ 日/月/年）

続けて TIME ZOME のオプションに入り、現地に対応するタイムゾーンを設定して下さい。

（日本は UTC＋9h です。）

日付/時間設定 日付/時間設定に入り日付：****年**月**日　時間：**時**分**秒を入力して下さい。　※キー操作（▼▲）でなく、数字ボタンを直接押します。

メインメニューの「ストレージ」に入ると下記の画面になります。

上書き ：カードの記録容量がいっぱいになると古いファイルから順次消去して上書き保存していきます。

HDDフォーマット ： 選択した HDD（ＳＤカード）をフォーマットします。

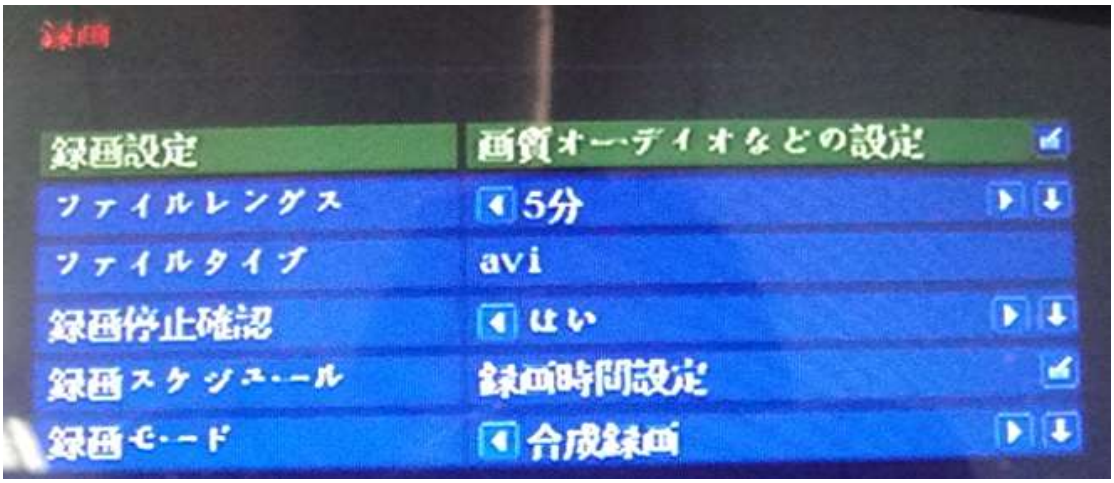
ストレージデバイス ：ストレージ（記録メディア）を選択します

HDD合計容量　HDD空き容量 ：メモリーの詳しい情報を表示します。

Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

時間検索 ：録画時間を時系列で表示しますから、素早く効率的に録画ファイルを選択し、再生できます。新しいファイルが上部に現れ、順に下部に下がっていきます。

メインメニューの「録画」に入ると下記の画面になります。



録画設定 ：

ボタンを押して録画設定に入り、画質、フレームレート、録画モード、音声を設定して下さい。
動体感知で録画する場合は録画モードを「手動」にして下さい。

ファイルレングス ：例えば、5 分を設定すると、録画時間が 5 分になると、自動的に新しいファイルを作ります。これを連続して繰り返します。

ファイルタイプ ：avi を選択します。

録画スケジュール ：録画スケジュールを選択して

ボタンを押します。
時間の設定は３種類があります。
例）8：00------12：02　　14：00------18：02　　20：00------24：02

設定してから

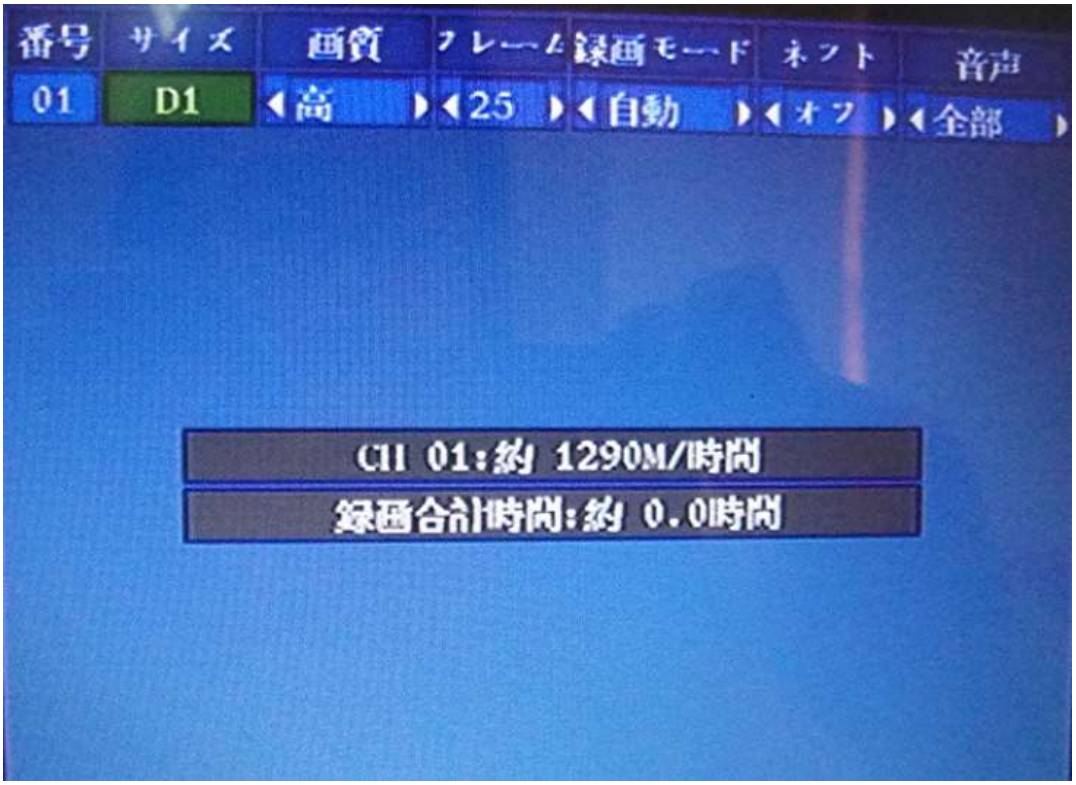
ボタンを押して保存終了します。

スケジュール録画のリセット（解除）も設定できます。

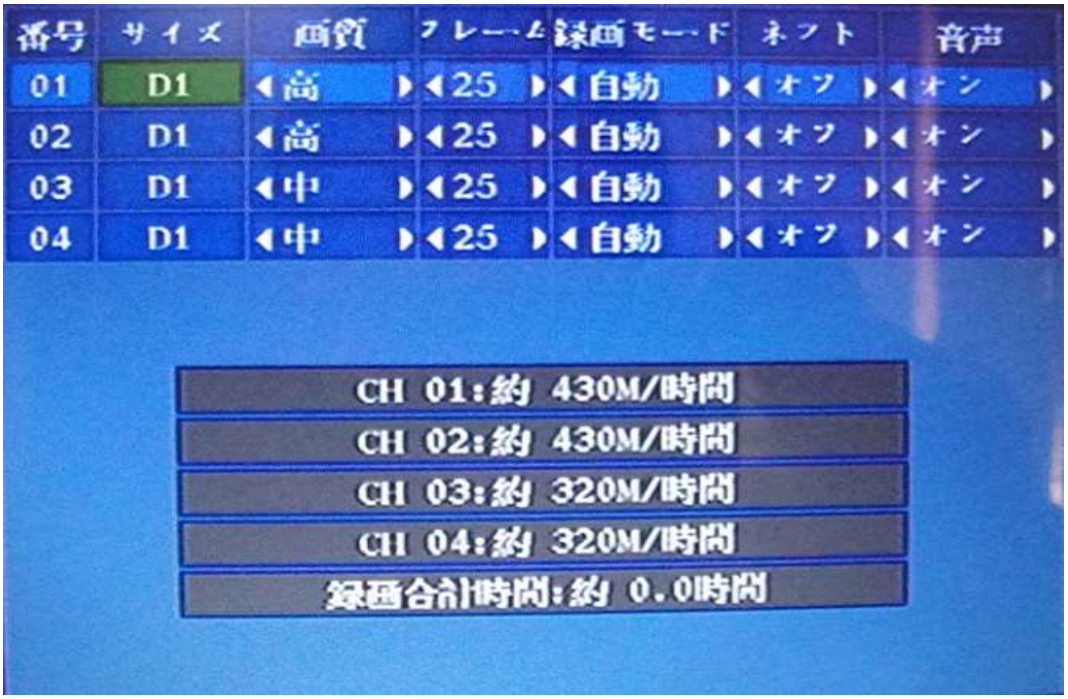
録画モード ：合成録画モードと独立録画モードの選択

Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

合成録画を選択すると、録画設定画面は以下の通りです。



独立録画を選択すると、録画設定画面は以下の通りです。


番号 サイズ 画質 フレーム 録画モード ネット 音声
01 D1 高 25 自動 オフ オン
02 D1 高 25 自動 オフ オン
03 D1 中 25 自動 オフ オン
04 D1 中 25 自動 オフ オン
CH 01:約 430M/時間
CH 02:約 430M/時間
CH 03:約 320M/時間
CH 04:約 320M/時間
録画合計時間:約 0.0時間

Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

録画設定の録画モードで「自動」に設定すると、そのまま自動的に録画が始まります。「手動」に設定すると一旦メインメニューへ戻った後、リモコンを利用して

ボタンを押すと録画が始まります。録画中は画面右上隅に アイコンが点滅して４つのカメラをコントロール出来ます。 8.上ボタン　10.左ボタン　14.下ボタン　12.右ボタン或いは<1> <2> <3> <4>を使って録画のカメラを選択します。それから、

を押して、録画します。

合成録画モード画面

Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

独立録画モードの画面

録画ファイルの再生

最新録画ファイルの再生：４つの組合せ録画モードで、リモコンの

ボタンを押して、ＣＨ1 最新の録画ファイルを直接再生します。
ＣＨ１、ＣＨ2、ＣＨ3、ＣＨ４録画ファイルの再生：リモコンの 8. 上ボタン　10. 左ボタン　14. 下ボタン　12. 右ボタン或いは<1> <2> <3> <4>を通じて ＣＨ１、ＣＨ2、ＣＨ3、ＣＨ４を選択して、録画ファイルを再生します。フルスクリーンにしたい場合は

ボタンで切り替えます。
ボタンと
ボタンを利用して、前のファイルと次のファイルを選びます。

ご注意

1. 独立録画モードの場合、４ＣＨの録画と１つのＣＨの再生が同時進行します。

2. 再生中のＣＨは アイコンが下記の図のように点滅しています。

3. 合成録画モードの場合：動作中の録画を停止してから、録画のファイルの再生が可能になります。

Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

時間指定の録画ファイルの再生

ボタンを押して、メインメニューの**「ストレージ」**に入って、時間検索オプションで、もう一度

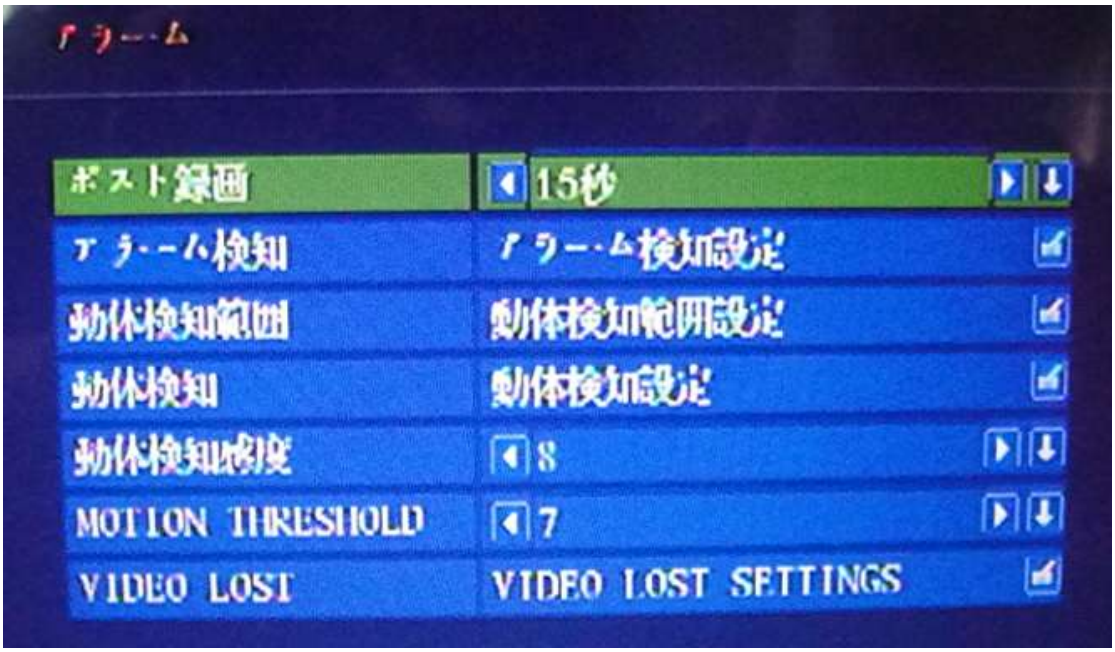
ボタンを押すと、録画の時間とファイル数量が出ます。

ボタンと
ボタンを利用して、録画ファイルを探します。

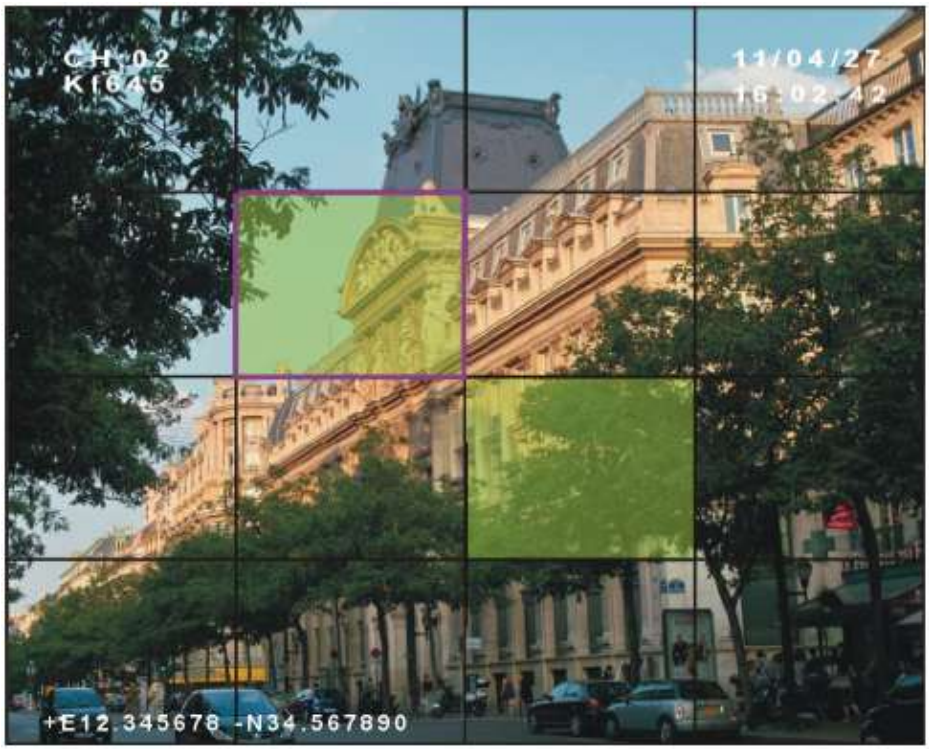
ボタンと
ボタンを利用して、**ＣＨ１、ＣH2、ＣH3、ＣＨ４**のファイルを選びます。

Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.

ボタンを押して、メインメニューに入り「アラーム」を選択した画面です。



動体検知範囲：動体検知範囲を選んで、もう一度 ボタンを押して、リモコンの 8. 上ボタン　10. 左ボタン　14. 下ボタン　12. 右ボタンを利用して、動体検知の範囲を設定して下さい。 ボタンで決定します、または取り消します。半透明黄色の部分が動体検知を行う範囲になります。



:

ボタンを押して、メインメニューの**「アラーム」**に入って、動体検知を選択し、もう一度 ボタンを押して ＜録画設定＞ をオンにして下さい。それから ボタンを押して、ファイルを保存しログアウトします。

: 動体検知機能が起動しますと、各画面の右上隅に黄色いアイコンが点滅しています。
1-----7------15 段階は検知感度の強さですが、感度は高いほど小さな動きに敏感です。15 が最高感度です。

MOTION THRESHOLD の設定

モーション トラショードは動体検知の詳細設定で、検知の大きさ（範囲）の設定です。数値が増えるに連れ、境界点が遠くなり鈍くなります。通常は感度と同じ数値にします。

ポスト録画の設定

動体検知などのトリガーが働いた時の録画時間の設定です。
例）15 秒の設定は動体検知をすると 15 秒間録画してから録画を停止します。

電源の時間設定とオンとオフの設定

ボタンを押して、メインメニューで、電源を選択し入って、電源オンと電源オフを選んで、リモコンの数字を通じて、希望の時間を入力して下さい。その後 ボタンを押して終了します。取り消す場合は時間を 00：00 にして下さい。

製品仕様書

型式	SDVR-04	
システムメニュー 表示言語	日本語、中国語、英語、フランス語、ロシア語、韓国語	
ビデオ	表示方式	NTSC(日本) / PAL(ヨーロッパ)
	入力	1.0V,p-p インピ-ダンス75Ω、BNC ケーブル
	出力	1.0V,p-p インピ-ダンス75Ω、BNC ケーブル
	画面表示	１画面と４画面の切り替え表示可能
	フレーム数	120フレーム/秒（NTSC）100フレーム/秒（PAL）
オーディオ	入力	インピ-ダンス　20KΩ　RCA ケーブル
	出力	インピ-ダンス　20KΩ　RCA ケーブル
録画	記録形式	AVI
	解像度	独立録画：720x480(NTSC)/ 720x576(PAL) 合成録画：1248×832(NTSC)/1280×1024(PAL)
	録画方法	24時間連続、日時指定、モーション、手動
	予約設定	日時指定、モーション
	動体検知録画	感度　0～15段階
	録画ファイル	1ファイル5分～60分（60以上録画の場合は60分間のファイルを連続生成）
	上書き録画	ON/OFF 設定可能
再生放送	検索方法	日時ファイル指定
	操作	再生/早送り/巻き戻し・一時停止
録画装置	記録媒体	SD カード
	容量	最大32GB　（SDXC 64GB）
アラーム	ブザー	内蔵ブザー
	検出トリガー	動体検知、録画領域の不足時
	時刻設定	年・月・日・時・分
リモコン	電池	ボタン電池
	操作範囲	5m
	電池寿命	2年
外形寸法		120×90×20（mm）
重量		1200g
電力	電源	DC8V-DC32V（PSE 認証アダプター）
	消費電力	動作電力　≤5ｗ待機電力≤0.1ｗ
動作温度範囲	-30℃～+60℃	

Copyright© 2012 i-commerce co.,ltd.